

## 藤枝市 市立前島保育園 園長 小川友美先生

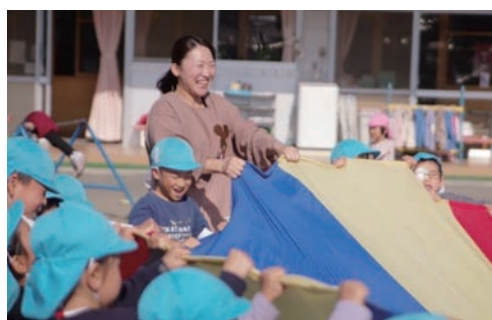


今回訪問したのは、JR藤枝駅より南西一〇kmに位置する前島保育園です。昭和五十二年に開園した定員一五〇名の藤枝市の市立保育園です。駅から徒歩一五分に立地することから利用者の中には市外に通勤されている方もいるとのことでした。保育園が開園した当時は周辺に農地が広がっていましたが、ここ数年で宅地化が進み園周辺には住宅が次々と出来てきています。大通りより少し入った場所に建つ平屋建ての園舎は、平成十四年に建て替えられ、広々とした園庭では子どもたちが元気に遊んでいました。園内には子育て支援センター

「くるるん」を併設しており一日平均一五組が利用されているそうです。当日は、園長の小川友美先生から保育園の概要や周囲の環境などをお聞きし

た後、園内を案内していただき、子どもたちの様子や施設内を見学させていただきました。園舎のどこからも園庭を見渡すことが出来るとも開放的で、遊びの空間、生活空間が十分に確保されています。また、広い園庭の一部に畑が作られ、食育活動も熱心に行われていました。園庭は現在改造中（構想中）というところで、今後の変貌がとても楽しみです。

前島保育園では、障がいのある無を問わず子どもの成長を支援していくため「ムーブメント教育」を取り入れています。ムーブメント教育とは、遊びを原点とし「からだ」「あたま」「こころ」の行動全体に関わる調和のとれた発達援助の実践法です。当日も年長児クラスの子どもたちが遊戯室で実践しており、鮮やかな布を纏った子どもたち



と、笑顔があふれる先生が集まった保育園でした。年末のお忙しい中取材に対応していただきました小川園長先生はじめとする職員の皆さまには心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

が踊る姿や、大きなブロックやマット、パラバルーンなど様々な物を工夫して自由に遊ぶ子どもたちの姿を見ることができました。その他のクラスでは、発表会に近いことから劇の練習を楽しそうに取り組んでいる様子を見ることが出来ました。乳児のクラスでは担当制保育が行われており、子どもと職員が安心してくつろげる空間で保育が行われていました。私たちが伺った時も子どもたちの表情がとても豊かで、穏やかに保育が行われていることがよくわかりました。また、職員の皆さんが落ち着いて働いている姿がとても印象的でした。最後に、年長児クラスの子どもたちが園庭でパラバルーンの演技を見せてくれました。途中から、園長先生も飛び入り参加し、子どもたちの演技を盛り上げてくれました。少子化の中、園児数が減少しているようですが、前島保育園は、素晴らしい子どもたちと、笑顔があふれる先生が集まった保育園でした。年末のお忙しい中取材に対応していただきました小川園長先生はじめとする職員の皆さまには心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。